



ボランティアルーム(開設 2004. 8. 3) 改装再開設 2011. 6. 1

小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センター
〒047-0033 小樽市富岡1-5-10 小樽市社会福祉協議会内
TEL 33-5299 FAX 32-5641
Eメール ovcac@otaru-shakyo.jp
URL http://otaru-shakyo.jp
このセンター情報は共同募金の助成を受けて発行しております

今年度も上半期を終えようとしておりますが、ボランティア・市民活動センターがこれまでに取り組んだ主な事業報告と下半期の主な予定をご紹介します。

第31回 ボランティアスクールを開講 2012. 5. 26(土)・27(日)・29(火)

完全定年を迎えられる65歳以上の方々にも、豊富な経験を活かしたボランティア活動で活躍していただきたいと案内させていただきました。今回の受講生は、平均年齢65歳を超えた先輩達でしたが、そのパワーや学ぼうとする探求心は、若者の比ではありません。高齢化が進む小樽ですが、力強さを感じました。学生、そして若者の皆さん負けてはいられませんよ！

来年はあなたもトップを切ってボランティアスクールに参加しませんか！ 楽しい時間が過ごせますよ！お待ちしております。

受講者からは、「違う自分に気づかされた」「思い込みをもたず、上から目線で接しない」「相手との協力関係、愛と思いやりが大切」などの感想をいただきました。



コミュニケーション



坂道は後ろ向きで



みんなでわちあい



息を合わせて



クロスロード(災害について)



今の私は(まとめ)

ボランティア・市民活動助成事業 プレゼンテーション開催

小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センターでは、ボランティア・市民活動を支援するために、助成事業を実施しています。

毎年2月の第2火曜日から同年3月の第3金曜日までを募集期間とし、募集年度の翌年度の活動を助成対象として、プレゼンテーションなどを経て助成されます。

今年度は6月2日(土)にプレゼンテーションを実施し、10団体に助成しました。

プレゼンテーションは公開で実施されますので、小樽市内で実施されているボランティア・市民活動を知るよい機会ともなっています。

助成申請はもとより、あなたも来年のプレゼンテーションをのぞいてみませんか？

映像を駆使したり、工夫を凝らしたプレゼンテーションからは、活動者の思いが伝わります。

「ボランティア・市民活動助成事業」の「要綱」「要領」「申請書」は、ホームページ <http://otaru-shakyo.jp>

ボランティア・市民活動のページからダウンロードできます。



松ヶ枝中学校の発表
(好感度調査2位)



審査員の質問に答える
好感度調査1位の北海道
小樽桜陽高等学校ボラン
ティア委員会

活動に活かそう、コミュニケーション力 (コミュニケーションカススキルアップ研修会)

講師：織田智恵氏(体験学習ファシリテーター) 2012. 6. 9(土)、16(土)、30(土) 約12時間 8名参加

「自分を知るを楽しむ」「思い込み」「話す、聴く」「グループを楽しむ」というテーマに添い、人間関係の体験学習をしながら進めました。参加者にはとても充実した時間だったようです。「思い込みをしない、自分の価値観を押しつけないことを学んだ」「分かっているつもりでも、おろそかになりがちで、陥りそうな言動や考え方、原点に戻るセミナーでした」「聴くことの大切さ、開かれた質問、前向きに取り組む姿勢をもてた」「このような学びの機会が今後とも必要」などの感想をいただきました。



小樽「障がい者週間」・ほほえみフェスタ 2012 第20回 ボランティア・市民活動パネル展

2012. 8. 24(金)・25(土)



昨年の集中豪雨で使用不能となった飾り付け用品も、ボランティアさんの協力がかわいらしく、すてきな飾りがたくさんでき、やさしく、華やかに通行人の視線を誘っていました。ご協力ありがとうございます。都通商店街の人通りも増えており(うれしいな)、たくさんの方にご覧いただけました。障がいやボランティア・市民活動について関心を高めることができたのではないかと思います。

展示：36団体 搬入・搬出協力ボランティア：延べ66名